



飯塚鎮西中学校

学校通信

令和2年6月16日(火)

第4号

校長 小林 広史

教育目標

夢や志をもち、やさしく・かしこく・たくましい鎮西生徒の育成

～Challenge Communication Collaboration Change～

6月も3週目を迎え、生徒たちも新しい学級に慣れてきたように感じます。学校が再開された当初は、新しい学級であることに加えコロナ対策のための制約からか、授業はとても静かなのですが、活気は感じられませんでした。少しずつ、グループ活動を取り入れたことで、生徒たちが進んで質問や発表をする場面も増え、笑顔や笑い声が聞こえることも増えてきました。給食は、前を向いて静かに食べていますが、昼休みは元気に外で遊んでいます。先日の昼休みには、中学部の生徒たちが小学校1年生と一緒にボール遊びをする姿が見られるなど、小中一貫校ならではの光景を見ることができ、大変うれしく思いました。



とは言え、毎朝の検温、マスクの着用、三密を避けた授業や部活動等、いわゆる「新しい生活スタイル」を当たり前と思えるには、まだまだ時間がかかりそうです。

○梅雨を迎え・・・車による送迎について

いよいよ北部九州も梅雨入りとなりました。梅雨は生活用水や農作物の成長など私たちの生活に必要なことはわかっていますが、しとしと降る雨やじめじめとした湿気は心を重くさせるものでもあります。

ところで、雨が降ると大量の送迎車が学校に押し寄せ、校門前の道路は大変危険な状況になります。特別な事情なければ車で送迎はしないようにお願いしていますが、実際には多くの保護者の方(小学校、中学校ともに)が車で送迎されています。

事故や交通トラブルを未然に防ぐためにも、校門前の道路について下記のことは**最低限**守っていただきたいと思えます。ご理解とご協力をお願いします。

- 潤野方向から校門前の通りに入り、停車しないで下さい。(子どもが道路を横切ることになり、大変危険です)
- 許可証のない方は、学校敷地内に入らないで下さい。
- 農道へは入らないで下さい。(降・乗車も)

○部活動にも少しずつ活気が出てきました

仮入部の期間も終わり、うれしいことにたくさんの新入生が本校の部活動に入部してくれました。授業に部活動を加えた学校生活は大変ですが、それ以上にやりがいもあります。新しく入部した皆さんは、部活でもしっかり自分を磨いて欲しいと思います。

さて、通常時であれば4月のPTA総会に合わせて、部活生の全保護者を対象とした部活動保護者会を行い、部活動についての全体的な方針を説明し、ご理解をいただいております。しかしながら、本年度は全体での開催が難しいため各部活動で保護者会を行うよう考えています。日時など詳細については各部の顧問から連絡がありますので、参加くださいますようお願いいたします。

また、6月22日(月)より練習試合も実施が可能となります。しかしながら、生徒の安全のために、参加人数や保護者の参観等について種目や会場により制約を設ける必要があります。ご理解くださいますとともに、ご心配な点がございましたら顧問まで申し出ください。

○登下校時の熱中症の予防について

気温の上昇にともない、コロナ対策に加え、熱中症の予防に取り組むことがより重要となってきます。特に、マスクを着用することで熱中症のリスクが高まる体育の授業や部活動では必要に応じてマスクを外すよう指導しています。今後は、登下校についても国からの通知等に従い、以下のように取り扱います。

ご家庭におかれましても子どもたちとご確認くださいようお願いいたします。

- 1 登下校中、十分な距離(2m)を確保できる場合、マスクを外しても構わない。
- 2 登下校中の帽子の使用を認める。なお、帽子については「体操帽子」とする。

令和2年度の 熱中症予防行動

環境省
厚生労働省
令和2年5月

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密(密集、密接、密閉)」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する

3 こまめに水分補給しましょう

- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

2 適宜マスクをはずしましょう

距離を十分にとる

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

4 日頃から健康管理をしましょう

- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

5 暑さに備えた体作りをしましょう

- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密(密集、密接、密閉)を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

新型コロナウイルス感染症に関する情報：
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html
 熱中症に関する詳しい情報：<https://www.wbgt.env.go.jp/>